

議 会 報 告 会 報 告 書

令和6年9月5日

小田原市議会議長
大 川 裕 様

報告者 議会広報広聴常任委員長
鈴木 和宏

議会報告会（議場見学会）の結果について、次のとおり報告いたします。

日 時	令和6年7月1日（月曜日）午前9時30分 ～ 午後2時30分			
場 所	小田原市役所 議場			
出 席 者	城 戸 佐和子	稲 永 朝 美	角 田 真 美	荒 井 信 一
	鈴 木 敦 子	杉 山 三 郎	清 水 隆 男	
参加人数	91名（桜井小学校6年生児童82名、担任教諭9名）			
内 容	小田原市議会基本条例では、市民の意見を議会の審議や政策立案に生かすため、議会報告会や市民アンケートのほか、多様な媒体を活用し、広報広聴の充実を図るものと定められています。 そのような中、これまで要望に応じて対応を行ってきた議場見学会は、議会報告会と同様に議会活動の報告という広報の面と、意見交換による広聴の面があることから、令和3年度からは議会報告会の一つの形として以下のとおり実施しました。 内容 ・市議会議員から児童に対し、市議会や議場に関する説明 ・議長室や傍聴席といった、議場以外の施設の見学 ・議員に対する質疑応答			
主な質疑・意見等	裏面参照			
そ の 他				

＜主な質疑等について＞

【質疑】 気候変動に対応した災害への対策はどうしていますか	【回答】 地球温暖化によって起こる水害などに対応するために、酒匂川スポーツ広場にて年 1 回水防訓練を行っています。国や県、近隣市町村等と協力体制をとっています
【質疑】 小田原市はオーバーツーリズム対策をしていますか	【回答】 小田原市はまだオーバーツーリズム対策をしなければならない程、観光客は増えていません。観光客が増えるように魅力ある小田原市にしていきたいと思います
【質疑】 外国籍や障がいのある人に向けた支援はどんなものがありますか	【回答】 市役所に窓口を設けています。又、様々なパンフレットを多言語化しています。学校教育でもサポートがあります。障がい者の方にも障がいに合わせた支援があります
【質疑】 市議会議員の職場環境はどうですか	【回答】 私たちは会派制をとっています。会派ごとに部屋があり仲良くやっています。一緒に働く議会局職員ともよい環境で仕事しています。市民の皆様ともそれぞれ良い環境で働いていると思います
【質疑】 気候変動に対する市の施策はどうしていますか	【回答】 地球温暖化対策としてCO ₂ 削減等のため太陽光発電など推進しています。まだ、SDGs、持続可能なまちづくりに向けて様々な政策をすすめています。防災対策もしています
【質疑】 発言時間は決まっていますか	【回答】 この議場で行う本会議の一般質問は 1 人 40 分という時間が決まっています。他の委員会では決まっているもの決まっていないものがあります
【質疑】 どうして議員になったのですか	【回答】 小田原市で育ったので、もっとこのようにしたら良くなるという思い、子育て経験から子育てをしやすくなるためにはという思いが強くなり選びました
【質疑】 使えるお金を増やすためにどういうことをしていますか	【回答】 人口を増やして税収を増やす方法や、国や神奈川県からの交付金を受けたり、企業の誘致をしたりしています
【質疑】 子どもが増えるといいのですがどのように考えていますか	【回答】 私もそのように考えて、自分の子育ての経験の中で思った「ここがこうだったらいいな」を市政に取り入れようとしています
【質疑】 何時間会議をしていますか	【回答】 ほとんどの会議は午前 10 時から午後 5 時頃までです。午前中で終わることもあります。私の経験で最長は夜 7 時まででした。過去には夜中過ぎまで会議をしていたこともあったそうです
【質疑】 議員の仕事は、大変ですか	【回答】 大変です。定例会にて一般質問ができ、内容を考え市長に質問をする仕事があります。また、常任委員会にて、事業の検討をしています
【質疑】 議員として楽しいことはありますか	【回答】 市民相談の要望を受け市政にて解決したときは、嬉しいです。また、自分が質問したことが事業化したときは、嬉しいです
【質疑】 少子化対策について、どのような取り組みをしていますか	【回答】 妊娠から出産・子育てと段階的に支援をしています。児童手当などが子育て支援の 1 つとなっています
【質疑】 自然環境についてどのような取組をしていますか	【回答】 森林整備と海岸の清掃など自然が保全できる取組をしています

【質疑】 議場に持ち込んではいけないものは何ですか 【回答】 皆さんの授業と同じで、会議に必要なもの以外はダメです
【質疑】 議員の発言として、大事なことは何ですか 【回答】 議員の発言はとても責任ある言葉になります。本会議・委員会などの発言は提言となり、市政に反映実現していくものになります
【質疑】 会議は週何日ありますか 【回答】 定例会は年4回、1回の定例会は約30日の期間です。その他常任委員会では、それぞれが分担しているので人によって違います。特に決まっていません
【質疑】 議員になったときの気持ちはどうでしたか 【回答】 嬉しかったです。責任が重い、頑張っていこうと思いました
【質疑】 議員になって、大変だと思ったことは何ですか 【回答】 色々な考えがある議員で、物事を決めていくことが大変です
【質疑】 高齢者が楽しめる施設を造る計画はありますか 【回答】 今のところ施設を作る計画はありませんが、高齢者の居場所づくりは大切なので、皆さんの意見を聞きながら考えていきたいと思います
【質疑】 今後どのようなまちづくりをしたいですか 【回答】 子ども・高齢者・障がいのある方など、小田原に住む全ての人が大切にされ、安心して住み続けられるまちづくりをしていきたいです
【質疑】 先生が減っていますが、市としてどのような対策をしていますか 【回答】 先生の人数が減ることは皆さんにとって困ることだと思います。先生が抱えているたくさんの仕事を少しでも減らせるようサポートしていきます
【質疑】 2030年に小田原をどのようなまちにしていきたいですか 【回答】 小田原には様々な人が住んでいます。その一人一人が大切にされ、住んでいて良かったと思えるまちを目指したいです
【質疑】 人口を増やすためにどうしたらいいですか 【回答】 まずは、今住んでいる人に住みやすいと実感してもらうことが大切だと考えます。その上でたくさんある小田原の魅力を知ってもらい、子育て支援を手厚くすることも有効ではなかと思います